



区民生活を一貫して支える目黒を国と二人三脚で目指せ

自由民主党目黒区議団 宮澤 宏行 議員

<健康寿命の延伸と在宅療養の充実> (1)健康寿命のさらなる延伸を目指し、「健康めぐろ21」や「健康づくり実践ガイド」の医療現場での活用を検討せよ。(2)2025年問題を踏まえ、在宅での看取りも視野にいたれた在宅療養について、これまでと今後の区の取組みを伺う。

渡しし説明してもらうことを想定。医師会に対応をお願いしているところである。 (2)専門職による研修で、在宅療養における本人・家族への支援を研究。保健医療福祉計画改定に向け、国の動向等を踏まえ、効果的な方策を検討する。 <「人生の最終段階の迎え方」支援> (1)人生の最終段階で、自らが望む医療

と終末について日頃から身近な人と語り合い合意を形成するACP(※)の重要性を啓発せよ。(2)看護学部を中心にACPにも積極的に取り組む東が丘の東京医療保健大学と提携を進めよ。

区長 (1)人生の最終段階における医療のあり方は重要な課題。ACPの考え方やガイドラインについて、様々な機会を捉え、広く区民や医療・介護関係者に普及啓発していく。(2)区内教育機関は、社会の課題などの研究で大きな役割を果たしているため、連携・協力を進める。

<妊娠から子育てまでのトータルサポート> このまま推移すると日本は生産の担い手が激減する超高齢社会化し、国家消滅もありうる非常事態である。若者が集まる

東京・目黒から国全体に対する恩返しという発想も踏まえて、安心して子どもを産み育てられる子育て環境を充実させよ。 区長 喫緊の課題である保育所持機児童の解消、学童保育クラブ等の拡充整備、一時保育や病児・病後児保育の拡充など多様なサービスの充実と相談支援体制の整備を図り、各部署や関係機関が一層連携協力することにより、切れ目のないトータルサポート子育て施策を展開していく。

【用語解説】 ※ ACP: Advance Care Planningの略で、将来起こり得る健康上の問題に関して、事前に患者が「受ける医療行為を計画し実行するプロセス全体を指す。

平成29年度予算案に対する討論(要旨)

●詳細は、目黒区議会会議録または区議会ホームページの会議録検索をご覧ください。

一般会計

反対 福祉充実の予算に転換し、待機児童ゼロへの抜本的な計画せ!

日本共産党目黒区議団 松嶋 祐一郎 議員

新年度予算に反対する第一の理由は、保育園待機児童問題への取組みが不十分。父母の申入れにも顔を出さず、抜本的な計画も打ち出さなかった区長の責任は重大だ。第二の理由は、介護保険の改悪、国民健康保険料の値上げなどが続いている中で、貧困が増大している。区民のくらしを支える施策が不十分だ。第三の理由は、民間でできることは民間にと言って認可保育園の

増設を民間に委ねてきた結果、保育園整備が遅れた。民間の保育所が増える中、行政のチェック機能も問われるなど安易な民間任せは問題だ。また、「区有施設見直し計画案」が、切実な区民の要求である介護施設や保育施設を、区立では作らないという縛りになっており大問題だ。

賛成 喫緊の課題に対応し、次世代を見据えた目黒の発展を望む

自由民主党目黒区議団 橋本 欣一 議員

現在、財政健全化は進んだが、目黒の歳入は景気による影響が特に大きい。そのためさらなる行財政改革推進を望む。具体策として公営化制度の導入、近年で最大・最重要な政策転換となる生活圏整備計画・区有施設の両見直しは、無駄を廃し時代に即した内容を要望する。喫緊の課題である待機児童解消、健康長寿社会の実現、首都直下型地震対策などは、目黒の英知を集め

た対策を願う。 結びに、人口減少社会を迎え、これまでのような事業拡大は難しい時代となった。過去から増え続けた約1,000にもよる区立の事業数が今後どのような数になるのか、30年後の目黒を見据えることも次世代政策である。事業を吟味し、選択と集中、スクラップ・アンド・ビルドを基本とした今後の区政運営を要望し、一般会計予算に賛成する。

反対 青木区長、尾崎教育長ら憲法政教分離違反の校長交際費支出を無視

未来倶楽部77 須藤 甚一郎 議員

区民のためにならぬ一般会計予算には、「未来倶楽部77」は大反対だ。私は予算特別委員会の総括質疑で、憲法20条及び89条の政教分離の原則に違反する大問題を青木区長、尾崎教育長、横田代表監査委員の3人が見過ごした責任は大きいので60分追及した。

た。判明したのは、青木区長と区民の懇談会で、区民が指摘したからだ。 尾崎教育長は「不適切な支出」と責任逃れだが、憲法違反に該当する。約49万円も支出した校長たちに返納させず、担当の教育次長ら5人の職員が自主返納と称して返したのが筋違いだ。

目黒区立小学校校長の累計29人が、校長交際費から6年間で約49万円も神社仏閣へ支出した憲法違反を取り上げ

予算特別委員会正副委員長



いいじま 和代副委員長

飯田 倫子委員長

賛成 区民へ限りある財源で、安全・安心・最良のサービスを!

公明党目黒区議団 佐藤 ゆたか 議員

平成29年度一般会計予算は減額編成となった。特別区税等増、公債費等減、これは景気回復や財政健全化アクションプログラムの効果によるものだ。

防災士資格取得支援制度の拡充は評価する。女性の資格取得促進に努めるよう、また不燃化特区推進は、地域住民の心に添い進めるよう要望する。

待機児童対策は、小規模・賃貸型認可保育所の整備支援、定員拡大、保育士の

待遇改善は評価する。今後も国公有地活用やシルバー人材を活用するなど引き続き対応を要望する。

区財政はまだ予算を許さない。区民への負担を最小限に、またサービスの低下につながらないように要望する。

区民の誰もが、いつまでも住み続けられる目黒となるよう求め、これまでの課題に全力で取り組むことを要望し、賛成する。

賛成 「チーム区議会」のユーザー視点を、区政運営へ活かせ!

民進党目黒区議団 西崎 つばさ 議員

財政状況は好転したが、今後の構造的な歳入減と歳出増は免れず、さらに選択と集中を進めるべきである。

歳入面では、ふるさと納税の影響に対し、サクラ基金の活用等の自助努力が必要であり、持続可能な財政基盤の構築が引き続き求められる。

歳出面では、区が示した4つの重要課題へ向け、様々な角度からの施策が必要となる。大規模災害にも不安なく

対応できる体制づくりや、保育園だけではなく多様な子育て支援、骨髄移植ドナー支援など区民の命を守る施策、新局面に対応したまちづくり等、事務事業の効率化や高付加価値化と併せて取り組まなければならない。 行政はサービスの担い手であるが、議会は受け手の代表として声を届けている。その視点を忘れずに区政運営にあたることを要望し、賛成する。

賛成 変化する時代に対応した施策展開を

日本維新の会・無所属目黒区議団 小沢 あい 議員

予算特別委員会では、法人住民税の一部国税化やふるさと納税の制度拡大

など財政的な不透明感が増す現状の中、将来に向けての安定的な財政運営に向けて、都区財政調整のあり方や一層の行財政改革について議論をした。 また、あわせて区民ニーズに対応したきめ細やかな子育て支援策や、権限の委譲が検討されている児童相談所の問題、教育現場における指導力の向上

などについても取り上げた。

さらには喫緊の課題である地震ブレイカーなどの防災対策や、2020東京オリンピック・パラリンピックを見据えた観光施策、都市部で問題化している空き家対策についても訴えた。

このように変化する時代に対応した施策を提言し、平成29年度一般会計予算に賛成する。

賛成 区民に一番身近な区だからこそ、子どもたちに寄り添った行政を!

竹村 ゆうい 議員

出産子育て応援「ゆりかごめぐろ」事業が4月1日から開始。妊娠届出書を提出した全妊婦を対象に面接を行う。利用者支援事業総合窓口も開設され、専門員による子育て総合相談が始

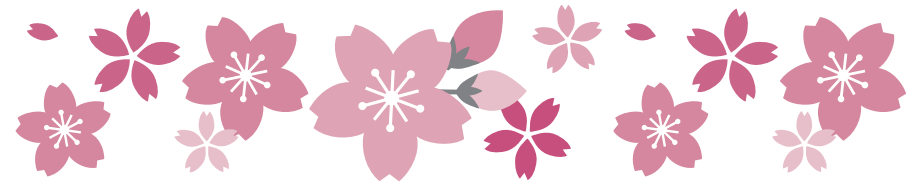
まるが、これまで以上に関係機関との横の連携強化、協働体制づくりが求められる。区民に一番身近な区だからこそ、区民と子どもたちに寄り添った行政を展開していくことを強く要望する。

賛成 子どもを中心に大人、障がい者、高齢者がつながるコミュニティを

広吉 敦子 議員

財政状況は借金が減り、積立金も積み増すことができたが油断はできない。健康福祉費が予算の49.5%を占め、子育て支援事業を強化したことは評価できる。しかし、将来を担う子どもの人

格形成に資する環境として外遊びを取り入れよ。空き家の利活用、伐採樹木の活用を区民と共に広げよ。コミュニティ形成、緑化、景観、防災、食育、福祉にも広げられる農業公園を進めよ。



最近の委員会の主な議題(平成29年1月~3月)

- 常任委員会**
- 企画総務委員会**
- 1月11日(水曜日)
 - ・契約報告(7件)
- 2月8日(水曜日)
 - ・議案審査
 - ・目黒区有施設見直し計画素案
 - ・平成29年度組織改正
 - ・「戦略的な情報発信のための指針」の改訂
 - ・平成29年新年のつどいの実施結果
 - ・契約報告(4件)
- 2月24日(金曜日)
 - ・議案審査
 - ・公契約条例制定検討に係る「中間のまとめ」(案)
 - ・地域の安全・安心のための目黒区内郵便局との協定締結
 - ・施設データベースの更新
 - ・平成29年度都区財政調整方針
 - ・平成28年度都区財政調整再調整方針
 - ・「平成29年3月から適用する公共工事設計労務単価」の適用に伴う特例措置の実施及びビンプレスライド条項の運用
- 2月27日(月曜日)
 - ・陳情審査
 - ・公共工事代金債権信託制度の導入
 - ・契約報告(1件)
 - ・目黒区登録業者の指名停止措置
- 2月28日(火曜日)
 - ・議案審査
- 生活福祉委員会**
- 1月11日(水曜日)
 - ・証明書のコンビニ交付導入に伴う行政サービス窓口の見直し
 - ・目黒区区内斎場(セレモニー目黒)の臨時休館
 - ・「めぐろ子ども音楽祭」の開催
 - ・目黒区スポーツ表彰
 - ・目黒区立東山在宅ケア多機能センターの開設
 - ・目黒区立東が丘高齢者在宅サービスセンターの目黒区立在宅ケア多機能センターへの転用及び目黒区立東が丘在宅介護支援センターの廃止
 - ・目黒三丁目国有地における特別養護老人ホーム等整備費補助事業者候補の選定結果
- 2月8日(水曜日)
 - ・目黒区有施設見直し計画素案
 - ・臨時福祉給付金(経済対策)給付事業の概要等
 - ・平成29年 第1 回東京都後期高齢者医療広域連合議会定例会における議決結果
 - ・支払督促に係る経緯
 - ・かなざわ講座の実施
 - ・「第1回 目黒シティラン-健康マラソン大会-」の実施結果
 - ・田道住区センター住区会議室及び不動産住区センター住区会議室・併設の老人いこいの家の臨時休館
 - ・目黒区地域密着型サービス等整備事業者の平成28年度募集結果及び平成29年度の募集
 - ・従前居住者用住宅の高齢者福祉住宅への一部用途変更
 - ・鷹番三丁目国有地における特別養護老人ホーム

- 整備計画
- ・目黒区心身障害者福祉手当の支給対象の拡大
- 2月24日(金曜日)
 - ・【視察：東山在宅ケア多機能センター】
 - ・議案審査
 - ・めぐろ多文化共生推進ビジョン案
 - ・「友好都市・気仙沼市復興応援写真展-復興途中の気仙沼市を知る-」の開催
 - ・体育施設の臨時休館
 - ・平成29年第1回臨海部広域斎場組合議会定例会における議決結果
 - ・第四中学校跡地(A用地)における特別養護老人ホーム及び身体障害者入所施設等の整備・運営事業者の決定
 - ・高齢者が在宅支援ヘルパー派遣事業の充実
 - ・東山住区センター等改築に伴う発達障害支援拠点の整備
- 2月27日(月曜日)
 - ・陳情審査
 - ・平成29年度国民健康保険事業
 - ・平成29年第1回東京都後期高齢者医療広域連合議会臨時会における議決結果
- 3月17日(金曜日)
 - ・議案審査
- 都市環境委員会**
- 1月11日(水曜日)
 - ・平成28年度目黒区地震ブレイカー等設置推進事業助成交付金の助成期間の延長
 - ・工事報告「道路維持工事(中目黒四丁目)」
 - ・工事報告「河川維持工事(河床整正・浚渫:春期)」
 - ・目黒区橋梁長寿命化修繕計画の改訂
 - ・自転車走行環境の整備に関する計画策定の進め方
 - ・工事報告「新橋公衆便所改良工事」
 - ・区民農園整備について(世田谷区深沢四丁目)
 - ・住宅政策審議会答申の「中間のまとめ」
- 2月8日(水曜日)
 - ・目黒区有施設見直し計画素案
 - ・東京都市計画生産緑地地区(八雲五丁目・八雲三丁目)の都市計画変更案の縦覧結果
 - ・税理士とハウスメーカーによる講座及び個別相談会
 - ・従前居住者用住宅の対象事業等の拡大及び一部用途変更
- 2月24日(金曜日)
 - ・議案審査
 - ・目黒区環境基本計画改定案
 - ・目黒清掃工場建替工事の今後のスケジュール等
- 2月27日(月曜日)
 - ・陳情審査

- ・第7回「ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ2016」の実施
- ・病後児保育施設の開設
- ・認証保育所の認可保育所への移行
- ・小規模保育所の開設
- 2月8日(水曜日)
 - ・目黒区有施設見直し計画素案
 - ・校長・園長交際費の支出に係る対応
 - ・平成28年度学校評価における四者による学校評価アンケートの実施結果
 - ・学童保育クラブ運営委託事業者の決定
 - ・第7回「ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ2016」の実施結果
- 2月24日(金曜日)
 - ・議案審査
 - ・平成29年度における放射性物質への対応について(案)
 - ・めぐろ学校教育プラン改定案
 - ・平成29年度教育行政運営方針(案)
 - ・目黒区立大島中学校の統合による成果・課題の検証結果
 - ・平成29年度区立幼幼稚園及びこども園の入園申込状況等について(当初)
 - ・平成28年度目黒区立学校第三者評価結果
 - ・平成28年度「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」の実施状況
 - ・目黒区立図書館の臨時休館
 - ・利用者支援事業の実施
 - ・鳥森住区センター児童館学童保育クラブ超過対応としての鳥森小学校施設使用
- 2月27日(月曜日)
 - ・【視察：東山小学校、アスク上目黒保育園】
 - ・平成29年4月区内認可保育所等入所申込状況
 - ・認可保育所扶助費等の返還請求
 - ・上目黒保育園民営化に伴う児童福祉施設整備・運営事業者公募要項の概要
 - ・平成29年度・30年度賃貸型認可保育所整備・運営事業者公募要項の概要

- ・会期及び会期中の日程について
- ・議会運営委員会に提案する意見書等について
- ・代表質問・一般質問の通告期限について
- ・請願・陳情について
- ・予算特別委員会の設置及び正副委員長の選出について
- ・本会議における討論通告書の提出期限について
- ・目黒区有施設見直し計画素案について
- ・平成29年4月から平成30年3月までの区議会予定表(案)について
- 2月8日(水曜日)
 - ・議事日程及び進行順序について
 - ・陳情について
 - ・代表質問・一般質問の順序について
 - ・平成29年4月から平成30年3月までの区議会予定表(案)について
- 2月17日(金曜日)
 - ・議員の辞職願の許可について
 - ・議事日程及び進行順序について
 - ・委員会の開催予定について
 - ・意見書(案)について
 - ・陳情取り下げについて
 - ・諮問(人権擁護委員候補者の推薦)について
 - ・予算特別委員会の正副委員長の候補者について
 - ・協定の安全・安心のための目黒区内郵便局との協定締結について
- 2月23日(木曜日)
 - ・諮問(人権擁護委員候補者の推薦)に対する賛否について
 - ・議事日程及び進行順序について
 - ・意見書案について
 - ・平成29年度都区財政調整方針について
 - ・政務活動費に係る日程について
 - ・特別委員会について
- 3月7日(火曜日)
 - ・追加提出予定議案について
 - ・議事日程及び進行順序について
 - ・意見書について
 - ・政務活動費に係る日程について
 - ・特別委員会について
- 3月16日(水曜日)
 - ・追加提出予定議案について
 - ・本会議における討論通告書の提出期限について
 - ・業務継続計画(BCP)検討に係る勉強会について
- 3月22日(水曜日)
 - ・追加提出議案に対する賛否について
 - ・討論通告書について
 - ・議事日程及び進行順序について
 - ・特別委員会について

平成29年度 各会計 予算のあらまし			
各会計の予算額、一般会計予算の内訳の概要は、図表のとおりです。(図表の数値は、四捨五入をした関係で、合計額と一致しないことがあります。)			
会計別当初予算額 (単位:億円)			
会計区分	29年度	28年度	増減率(%)
一般会計	926.5	930.6	△0.4
特別会計	569.5	565.8	0.6
国民健康保険特別会計	312.9	316.6	△1.2
後期高齢者医療特別会計	62.9	60.8	3.4
介護保険特別会計	193.7	188.4	2.8
合計	1,496.0	1,496.4	0.0

一般会計予算の内訳	
歳入 927億円	歳出 927億円
特別区税 46.0%	特別区税 46.0%
都支出金 7.2%	都支出金 7.2%
国庫支出金 13.2%	国庫支出金 13.2%
歳入税・その他交付金 8.5%	歳入税・その他交付金 8.5%
特別区交付金 13.4%	特別区交付金 13.4%
その他 11.7%	その他 11.7%
公債費等 5.2%	公債費等 5.2%
教育費 11.1%	教育費 11.1%
環境清掃費 5.0%	環境清掃費 5.0%
都市整備費 6.9%	都市整備費 6.9%
産業経済費 0.8%	産業経済費 0.8%
議会費 0.8%	議会費 0.8%
総務費 7.7%	総務費 7.7%
民生生活費 13.0%	民生生活費 13.0%
健康福祉費 49.5%	健康福祉費 49.5%

特別委員会	
予算特別委員会	2月23日(水曜日)
・正副委員長互選	
3月8日(水曜日)~3月16日(木曜日)土日を除く	・議案審査